

第51回 特定非営利活動法人 治験ネットワーク福岡

中央治験審査委員会 議事録概要

開催日時	2017年9月5日(火) 17時05分～17時15分
開催場所	九州大学医学研究院 基礎研究A棟 セミナー室1 (福岡市東区馬出3-1-1)
出席委員	樗木浩朗副委員長, 安波洋一委員, 田中正敏委員, 山本英彦委員, 服巻保幸委員, 永田一志委員, 庭山明子委員, 尾上真美委員
欠席委員	瓦林達比古委員長, 柳川堯委員, 多川一成委員
議題及び審議結果を含む議論の概要	<p>【審査事項】</p> <p>1. 治験の継続の適否</p> <p><安全性情報></p> <p>① ヌーナン症候群の低身長患児を対象とした2用量のNN-220[ソマトロピン(遺伝子組換え)]長期投与時の有効性及び安全性の検討 (依頼者: ノボ ノルディスク ファーマ株式会社) (実施医療機関: 九州大学病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報に対し, 治験継続の妥当性について審議を行った <p>審議結果: 承認</p> <p><安全性情報></p> <p>② GGSの視神経炎(ON)を対象とした二重盲検無作為化によるステロイド剤対照並行群間比較試験(第Ⅲ相試験) (依頼者: 帝人ファーマ株式会社) (実施医療機関: 福岡大学病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報に対し, 治験継続の妥当性について審議を行った <p>審議結果: 承認</p> <p><治験に関する変更></p> <p>③ AJM300の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験 (依頼者: EAファーマ株式会社) (実施医療機関: 福岡大学病院, 産業医科大学病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験に関する変更に対し, 治験継続の妥当性について審議を行った <p>審議結果: 承認</p>

	<p><安全性情報></p> <p>④ 「間質性肺疾患を伴う全身性強皮症」(SSc-ILD) の患者を対象に,ニンテダニブを少なくとも 52 週間経口投与した際の有効性及び安全性を検討する二重盲検,ランダム化,プラセボ対照試験 (依頼者:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社) (実施医療機関:久留米大学医学部附属病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報に対し, 治験継続の妥当性について審議を行った <p>審議結果:承認</p> <p><安全性情報></p> <p>⑤ GGS の顕微鏡的多発血管炎(MPA)を対象とした無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較による臨床試験(第Ⅲ相試験) (依頼者:帝人ファーマ株式会社) (実施医療機関:産業医科大学病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報に対し, 治験継続の妥当性について審議を行った <p>審議結果:承認</p> <p>2. 報告</p> <p><Protocol Reference 報告></p> <p>⑥ 「間質性肺疾患を伴う全身性強皮症」(SSc-ILD) の患者を対象に,ニンテダニブを少なくとも 52 週間経口投与した際の有効性及び安全性を検討する二重盲検,ランダム化,プラセボ対照試験 (依頼者:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社) (実施医療機関:久留米大学医学部附属病院)</p>
<p>特記事項</p>	<p>—</p>

以上